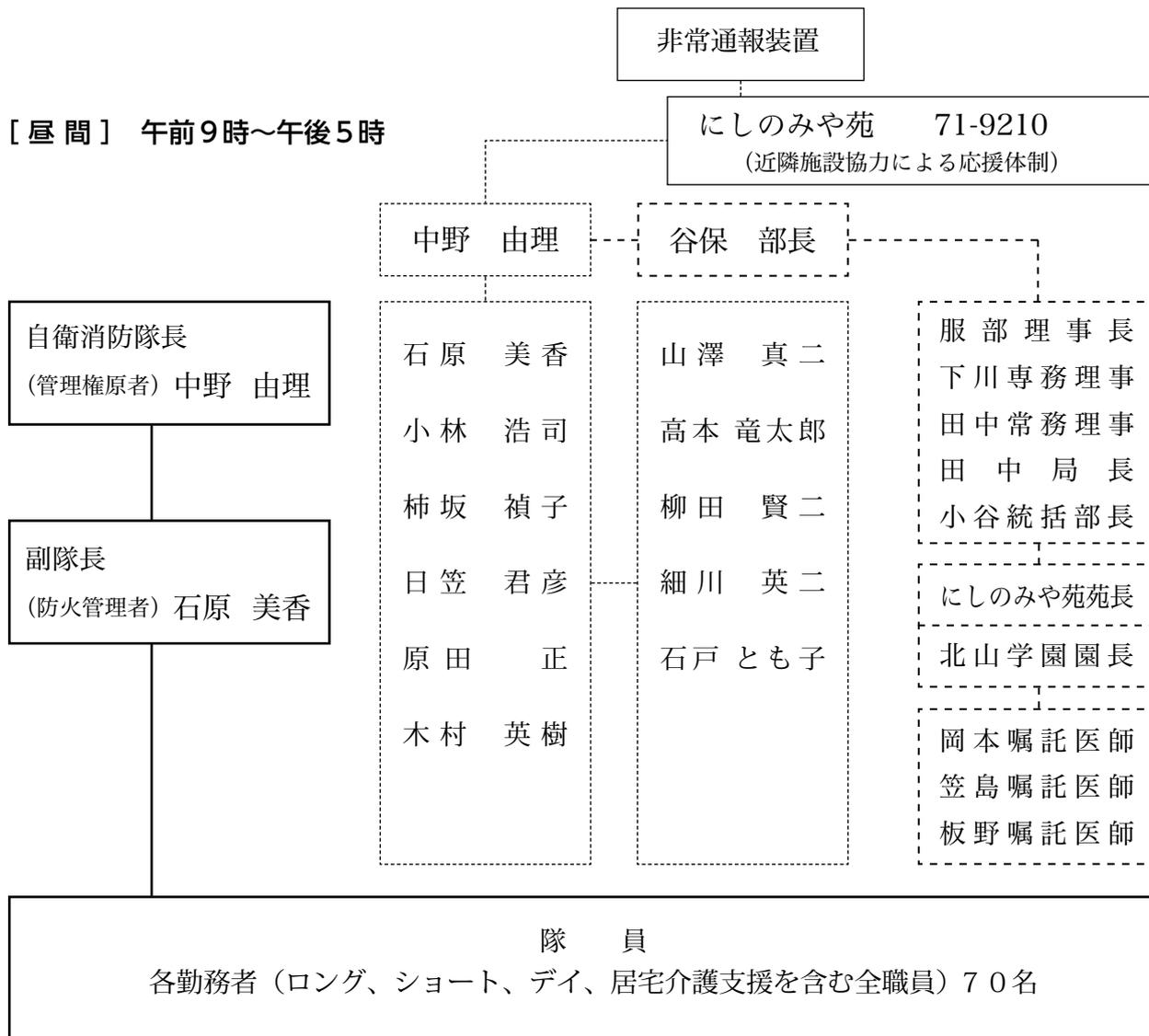




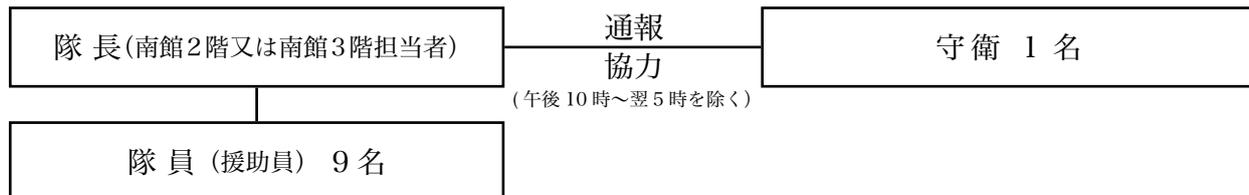
# 防火管理体制と災害発生時の業務分担

令和3年4月1日現在

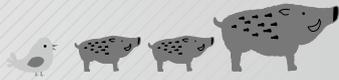


- ◎ 隊員の主たる業務
- 援助員 → 消火 通報 避難誘導 救護
  - 看護師 → 救護 避難誘導
  - その他 → 消火 避難誘導補助

## 〔夜間〕 午後5時～翌午前9時



◎ 厨房遅出・早出職員は非常時には直ちに駆けつけ、消火、避難誘導、救護等の活動に参加するものとする。



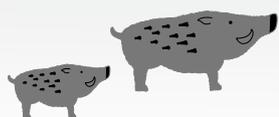
# 甲寿園の沿革

昭36年	(1961)	10月23日	社会福祉法人武庫川児童園設立
昭38年	(1963)	2月	総合社会福祉センター建設計画のため甲山国有林の払い下げを申請(約2万2千坪)
昭41年	(1966)	11月	法人名を「社会福祉法人仁明会」に変更
昭44年	(1969)	8月1日	仮称を『かぶとやま寿楽園』として特養建設工事着工
昭45年	(1970)	4月1日	特別養護老人ホーム「甲寿園」(定員80名)開園 初代園長に吉富長輔氏就任
昭45年	(1970)	8月1日	20名増床のため追加工事に着手
昭45年	(1970)	12月16日	追加工事竣工 定員100名に変更
昭47年	(1972)	3月31日	寮母、看護婦宿舍増築
昭47年	(1972)	6月1日	2代園長に広川義憲氏就任
昭47年	(1972)	9月30日	3代園長に石田英治氏就任
昭48年	(1973)	6月	「社会福祉法人仁明会」を「社会福祉法人甲山福祉センター」に名称変更
昭48年	(1973)	9月1日	4代園長に夷谷定能氏就任
昭49年	(1974)	4月4日	甲山森林火災により利用者全員管理棟と北山学園に避難
昭49年	(1974)	9月1日	5代園長に小松幸一氏就任
昭50年	(1975)	12月1日	重油流出事故起きる(総動員で排水路、河川の拭取り掃除)
昭55年	(1980)	8月1日	6代園長に藤沢貞夫氏就任
昭57年	(1982)	1月22日	浴室改修工事完成
昭57年	(1982)	3月31日	職員寄宿舎改築工事完成
昭57年	(1982)	6月3日	吉富理事長逝去 藤沢貞夫園長理事長代行(6月30日まで)
昭57年	(1982)	7月1日	山内敏弘氏理事長に就任
昭57年	(1982)	11月11日	甲山福祉センター後援会発足(会長に佐藤脩氏)
昭59年	(1984)	3月30日	1階食堂拡張工事完成
昭60年	(1985)	1月1日	7代園長に土井三郎氏就任
昭60年	(1985)	10月28日	重度痴呆性老人短期介護棟増設(定員4名)
昭62年	(1987)	1月1日	デイサービスセンター・特養50床増床計画発表
昭62年	(1987)	4月1日	8代園長に皿海碩氏就任
昭63年	(1988)	11月22日	ベランダ拡張工事・スプリンクラー設置工事竣工式
平元年	(1989)	1月22日	第一回介護福祉士国家試験実施(甲寿園4名合格)
平元年	(1989)	3月1日	居室にナースコール設置
平元年	(1989)	4月17日	園庭に東屋完成
平元年	(1989)	6月2日	浄化槽竣工
平2年	(1990)	4月1日	9代園長に内田和良氏就任
平2年	(1990)	12月	北館建築着工(特養50、ショートステイ20 デイサービス15名)
平4年	(1992)	3月23日	デイサービス(B型)開始、在宅介護支援センター開設
平4年	(1992)	4月1日	増床 定員150名に変更 ショートステイ24名
平6年	(1994)	3月1日	ホームヘルプサービス事業開始
平6年	(1994)	4月1日	10代園長に新在家孝男氏就任
平7年	(1995)	1月17日	早朝5時46分兵庫県南部地震発生(震度6)、ご利用者への被害無し。敷地、建物の被害甚大。在宅の高齢者が救出され緊急入所多数、全国各地より救援物資が届く。全国老施連より応援の介護、看護職員派遣、多数のボランティア来園。ショート特例枠36床にて高齢被災者の受け入れ。
平7年	(1995)	6月1日	被災高齢者のためのケア付仮設住宅を委託され運営(グループホームケア事業)設定基準Ⅱ類型3棟69戸・Ⅰ類型1棟23戸{甲寿園 松生町(Ⅰ類型)、羽衣町、砂子療育園 東町、上田東町}
平8年	(1996)	3月31日	北館2階ショートステイフロアにデイルーム完成

平10年	(1998)	3月31日	南館2階改修工事終了(中央競馬馬主財団より助成)
平10年	(1998)	4月1日	11代園長に八田優希氏就任
平10年	(1998)	3月31日	ケア付仮設住宅閉鎖
平10年	(1998)	9月27日	第1回介護支援専門員研修受講試験実施される(6名合格)
平11年	(1999)	3月31日	南館1回改修工事終了(甲山福祉センター後援会助成)
平11年	(1999)	3月18日	隣接地に特養「にしのみや苑」開設初代苑長に八田優希氏就任
平11年	(1999)	4月1日	12代園長に松岡信哉氏就任
平11年	(1999)	8月20日	南館の改修工事の国庫補助協議書提出
平12年	(2000)	4月1日	介護保険制度始まる。居宅介護支援事業開始
平12年	(2000)	5月1日	法人第1回ホームヘルパー養成講座開講(甲寿園担当)
平12年	(2000)	5月30日	民間老朽化施設改築補助承認の内示を受ける
平12年	(2000)	9月30日	南館改築工事着工(設計・監理(株)都市設計、施工 新井組)
平12年	(2000)	12月19日	南館寮母室、一部居室の仮設建物完成、南館一部解体開始
平13年	(2001)	4月1日	定員160名に変更 ショートステイ14床に変更
平13年	(2001)	11月22日	法人40周年記念、甲寿園南館竣工記念式典・祝賀会挙行
平13年	(2001)	11月26日	新南館の仮使用開始(利用者引越し)
平13年	(2001)	12月	園庭地下を横断している市の排水路(直径150cm)兵庫県南部地震によるものと思われる断裂が発見され、竣工が約3ヵ月遅れることが確実となる。
平14年	(2002)	2月1日	デイサービス、マイクロバス納車(中央競馬馬主財団より助成)
平14年	(2002)	3月24日	南館改築工事竣工記念「甲寿園祭」実施
平14年	(2002)	7月31日	南館改築整備事業終了
平16年	(2004)	4月12日	南館増築、北館改修工事着工(北館2階、3階の各居室に便所の設置、食堂を北館3階に新設、各階にダイルールの設置、デイサービスを南館1階に移転等)定員を北館3階46名から39名に、北館2階24名から31名に変更
平16年	(2004)	11月1日	南館増築、北館改修工事竣工式
平18年	(2006)	3月31日	甲寿園在宅介護支援センター廃止
平18年	(2006)	4月1日	甲寿園地域包括支援センター開設
平18年	(2006)	11月1日	公共下水道供用開始、浄化槽廃棄
平18年	(2006)	11月	デイサービスセンター定員20名から25名に増員
平19年	(2007)	4月1日	日本財団助成、マツダMPV7人乗り乗用車(デイサービス送迎車)
平19年	(2007)	4月1日	甲山地域包括支援センターに名称変更
平20年	(2008)	4月1日	13代園長に狭間孝就任
平21年	(2009)	7月1日	介護労働者 助成金 天井走行リフト13台増設工事着工
平21年	(2009)	8月1日	天井走行リフト工事完成。利用者の60%がリフト使用可能となる。
平21年	(2009)	9月1日	北館給湯機器改修工事(A重油のボイラー廃棄し、都市ガス使用給湯器機設置) 北館空調機器設備改修工事(居室毎に温度設定が可能となる) 南館給湯機器、空調機器の熱源をA重油から都市ガスに転換工事
平21年	(2009)	12月1日	9月1日から始まった工事、全て完了
平22年	(2010)	4月1日	甲寿園創立40周年を迎える。
平22年	(2010)	7月28日	北館厨房改修工事着工(南館1階、新事務室等改修開始)
平22年	(2010)	12月21日	新厨房稼働
平23年	(2011)	1月12日	新春のつどい
平23年	(2011)	1月15日	創立40周年記念市民ボランティア感謝の集い
平23年	(2011)	11月1日	北館2階増床及び改修工事着工
平24年	(2012)	4月	北館増床工事終了 北館2階定員17名から25名に増員 特別養護老人ホーム甲寿園168名に変更
平24年	(2012)	8月	甲寿園訪問介護事業所・甲山地域包括支援センター・甲寿園居宅介護支援事業所の一部総合相談支援センターに移転

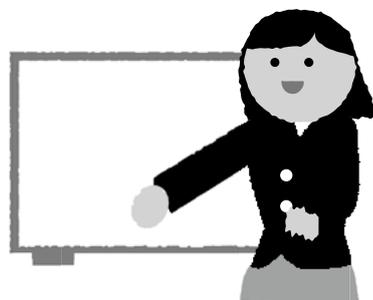
平25年	(2013)	2月	北館3階食堂及び配膳室改修工事着工
平25年	(2013)	3月	北館3階食堂及び配膳室改修工事終了
平25年	(2013)	5月17日	地域交流 春フェスタ開催
平25年	(2013)	9月	デイサービス 特殊浴槽購入設置及び床面工事
平26年	(2014)	7月	北側落石防護柵設置工事
平26年	(2014)	9月	北館3階トイレ及びデイルーム改修工事着工
平27年	(2015)	1月	北館3階トイレ及びデイルーム改修工事終了
平27年	(2015)	8月	南館1階他改修工事着工（デイサービス改修・医務室改修・わいわい広場・アクティブルーム）
平27年	(2015)	9月	南館2階居室空調設備改修工事
平27年	(2015)	12月	南館1階他改修工事終了
平27年	(2015)	12月21日	天皇陛下御下賜金 伝達式
平28年	(2016)	5月	南館3階居室空調設備改修工事
平28年	(2016)	5月	北館ベットライト工事
平28年	(2016)	11月	南館空調熱源吸収冷温水機保全工事
平28年	(2016)	12月	北館2階特殊浴槽購入設置
平29年	(2017)	3月	故山内敏弘名誉会長ご寄附によるグランドピアノ購入
平29年	(2017)	4月	14代園長に中野由理就任
平29年	(2017)	4月	居宅介護支援事業所（3人体制）
平29年	(2017)	6月	甲寿園電話設備更新
平29年	(2017)	8月	甲寿園誘導灯更新
平29年	(2017)	10月	北館3階浴室床改修工事及び北3階特殊浴槽購入設置
平29年	(2017)	12月	甲寿園全館非常放送設備更新
平30年	(2018)	4月	デイサービス定員28名から30名へ変更
平30年	(2018)	8月	台風20号の大雨被害を受ける（軽車両3台水没）
平30年	(2018)	10月	南館2・3階特殊浴槽購入設置及び南2へ座位浴移設
平30年	(2018)	10月	西宮市総合防災訓練「福祉避難所」開設訓練を行う（にしのみや苑合同）
平31年	(2019)	1月	利用者用業務用洗濯機1台リース契約
平31年	(2019)	2月	受水槽2号機汚水中継ポンプ取り換え工事
平31年	(2019)	4月	屋上防水及び北館外壁工事着工
令元年	(2019)	5月	高圧絶縁監視装置を屋上に設置
令元年	(2019)	6月	デイサービス浴室カラン取り換え工事
令元年	(2019)	6月	デイサービス脱衣室空調更新
令元年	(2019)	7月	屋上防水及び北館外壁工事終了
令元年	(2019)	7月	北館3階内装工事
令元年	(2019)	9月	北館2階給湯管修理
令元年	(2019)	12月	デイサービス福祉車両購入
令元年	(2019)	12月	甲寿園 パソコン入れ替え（42台）
令2年	(2020)	1月	日本国内初 新型コロナウイルス感染者報告される
令2年	(2020)	2月	新型コロナウイルス感染症対策の為、面会禁止及びボランティア受け入れ中止
令2年	(2020)	4月	4月7日緊急事態宣言（～5月31日） オンライン面会開始
令2年	(2020)	6月	以降制限付き直接面会、面会禁止を繰り返し11月から年度末まで面会は全面禁止となる
令2年	(2020)	7月	50周年事業開催方法の変更決定（催し及び対面での式典を中止）
令2年	(2020)	10月	ご利用者周年記念食事会 50周年記念動画公開（記念誌及び記念品郵送）
令3年	(2020)	1月	甲寿園ショートステイより新型コロナウイルス感染症罹患患者発生しショート・ロング併設フロア 北館2階においてクラスター発生。約1か月間対応 (新型コロナウイルス感染症罹患患者：短期入所ご利用者5名 特養ご利用者4名 職員4名)

令和2年度



# 実践研究発表

---





# 園内実践研究発表会

令和2年10月7日(水)

時間：14:00～15:00

場所：甲寿園 会議室

## プログラム

- ① 「入浴剤による健やかな生活」…………… P.68  
発表者：南館3階 田村 暢浩
- ② 「嗜好調査～より詳しく利用者様の嗜好を知る～」…………… P.69  
発表者：栄養室 弘内 優帆

## 入浴剤による健やかな生活

南館3階：田村 暢浩(援助員) / 薬師寺 春海(援助員) / 神部 陽介(援助員)

### 【はじめに】

現在の南館三階の入浴の様子として一般浴では、帰宅願望がある利用者様や、入浴が嫌いな利用者様がいらっしゃいます。また、特殊浴では肌トラブルのある方や寒がりの方など、身体機能低下による問題を抱えやすい利用者様が数名おられます。そこで、これらの問題に対して、リラクゼーション効果や保温・保湿、血行促進効果のある入浴剤を使用したらいいのではないかと考えました。

### 【事例紹介】

#### <特殊浴>

- ・M・B様 84歳 要介護3 認知症状として短期記憶が曖昧。乾燥肌で肌に粉が吹いたりすることがあります。
- ・A・Y様 94歳 要介護3 認知症状あり、お風呂が嫌いで、「家のお風呂じゃなければ入りたくない」とよく仰っています。
- ・T・H様 90歳 要介護3 老人性認知症があり、寒がりでお風呂前後に「寒い」という訴えが頻回にある方です。
- ・F・O様 100歳 要介護4 認知症状あり、入浴中に介助を嫌がられる事もある方です。

#### <一般浴>

- ・J・I様 87歳 要介護4 アルツハイマー型認知症で、脱衣時嫌がられたり、湯船の中で身体を揺られたりすることが多い方です。
- ・Y・N様 87歳 要介護3 アルツハイマー型認知症で、着脱衣時羞恥があり、お風呂にお誘いしても断られることが多い方です。
- ・S・A様 91歳 要介護4 アルツハイマー型認知症で帰宅願望があり、お風呂にお誘いしても嫌がられたり、何度も髪や身体を洗おうとされる方です。

※今回の対象者は全員女性です。

## 【取り組み内容】

- ・1ヶ月の間で、利用者様の入浴前後の身体状況や気持ち等の変化を見る。
- ・第1週目は入浴剤を入れず、普段の様子を観察。
- ・第2～4週目にかけて入浴剤を使用し、どのような変化が見られるか様子を観察。

## 【考察】

援助員の観察による評価ではありますが、特殊浴の方は肌トラブルの軽減・寒さの訴えの軽減、一般浴の方は、入浴中・入浴後の満足した反応、リラックス効果といった、心身状況の変化を感じる事が出来ました。入浴剤の費用を考えると日常使いするのは難しいかもしれませんが、利用者様の問題を解決する方法は1つではなく、様々な解決方法があると思いました。

## 【終わりに】

今回の事例研究では、入浴剤を使用しましたが、今後入浴時のケアはもちろんの事、日々のケアにおいても、利用者様の安心・安全が守られた生活の為に、創意工夫を重ね、日々の業務に繋げていきたいと思えます。これからも入浴剤に限らず、利用者様のより良い生活の為に出来る事はないか、他職種との連携を通して日々考えながら日常生活のケアにあたっていこうと思えます。

## 【引用文献】

- ・バスクリンホームページ
- ・バスロマンホームページ
- ・パナソニックホームページ
- ・NAKAMIRU

※インターネット検索

# ・ 嗜好調査～より詳しく利用者様の嗜好を知る～

栄養室：弘内 優帆(管理栄養士)

## 【はじめに】

嗜好調査とは、利用者様に対して行い、調査結果は献立内容やその他のサービスなどを通して業務の改善に反映させるものである。甲寿園では利用者様に対して年に1回嗜好調査を行っている。ほとんどの調査項目が味についてであり、「はい」「いいえ」で答えるクローズドクエスチョンとなっている。一方、好きな料理についての項目はオープンクエスチョンとなっており、実際の利用者様の回答としては、「なんでも食べます」といった回答が多く見られる。利用者様の嗜好を知り、献立に反映させるためにはより詳しく好きな料理を調査する必要があると考え、実施することとした。

## 【対象・方法(研究報告)】

対象は甲寿園の通所介護事業所(以下デイサービス)、短期入所生活介護事業所(以下ショートステイ)、介護老人福祉施設(以下ロング)を利用中の方とした。

期間はデイサービスの利用者様は8月31日～9月4日に実施し、ショートステイとロングの利用者様は9月7日～12日に実施した。

方法は聞き取り調査とし、おひとりで記入ができる方にはアンケート調査とした。

調査用紙には、料理名が52種類書いてあり、好きな料理を丸で囲んでいただいた。

## 【結果 (研究報告)】

回収数はデイスサービス・ショートステイ・ロング合わせて 120 名分となった。

料理名ごとに丸の数を集計した。丸が多かった料理は 1 番から 10 番まで、ちらし寿司、オムレツ、茶碗蒸し、炊き込みご飯、すき焼き風、天ぷら、カレー、から揚げ、おでん、卵焼きとなった。また、丸が少なかったものは 1 番から 10 番まで、ちゃんちゃん焼き、チキン南蛮、蒸し鶏、肉豆腐、がんもどき、西京焼き、ムニエル、味噌煮、ミートローフ、揚げ出し豆腐となった。また、男女別での集計では順番は異なる結果となった。

さらに、52 種類の料理を肉料理、魚料理、卵・豆腐料理、ご飯ものの 4 つのジャンルに分け、男女別で丸の数の平均を比較した。その結果 4 つのジャンルにおいて男女での有意差は見られなかった。

## 【考察 (研究報告)】

まず、丸が多かった料理について、1 番目のちらし寿司はお祝い事などの際に出ることが多く、特別な料理として人気があるように思う。2 番目のオムレツと 3 番目の茶碗蒸しは卵料理という共通点があるが、卵は昔は高級品であったため<sup>2)</sup>ではないかと考える。それ以降の順位のものに関しては、料理名として認知されているものが多く、想像がしやすい馴染みのある料理であるため人気なのではないかと考える。逆に丸の少なかった「ちゃんちゃん焼」や「チキン南蛮」は調査中も「どんな料理？」と聞かれることが多く、利用者様にとっては馴染みの無い料理であると考えられる。

男女別の順位では男性は揚げ物とご飯ものを好まれる傾向が見られたが、これは男性のほうが筋肉量が多く、基礎代謝量が高くなることに伴い必要エネルギー量が高い<sup>3)</sup>ため、エネルギー量の高い揚げ物やご飯ものをよく好まれるのではないかと考える。一方、女性は揚げ物が少なく、男性では 10 位以内に無い蒸し料理や焼き料理が見られた。茶碗蒸しやおでんは揚げ物と比較してエネルギー量の低い料理であり、自由記述ではあっさりしたものと回答された女性もおり、調査中も「さっぱりしたものが好きやね」と仰っていた女性もいた。このことより、女性はエネルギー量の低いあっさりした料理を好まれるのではないかと考える。

## 【まとめ】

今回の嗜好調査で、利用者様は馴染みのある料理を好まれることがわかった。また、男女別で比較すると、統計的には差はなかったが、性別ごとに嗜好の傾向があることがわかった。さらに園の献立にはないメニューも人気があり、今後の献立作成のヒントになった。

嗜好は十人十色であり、すべての人が満足する食事を提供することは難しいことではある。しかし、人生の最終章を迎えた利用者様の生活を彩れるのは「食」であり<sup>4)</sup>、今回の調査結果を基に栄養管理も踏まえて献立を見直し、人気のあった馴染みのある料理をさらに美味しく食べることができるよう、基本である味にもこだわり、利用者様の生活がより豊かになるように検討していきたい。今後は他の角度からの比較検証も行い、考察を深めていきたい。

## 【参考文献】

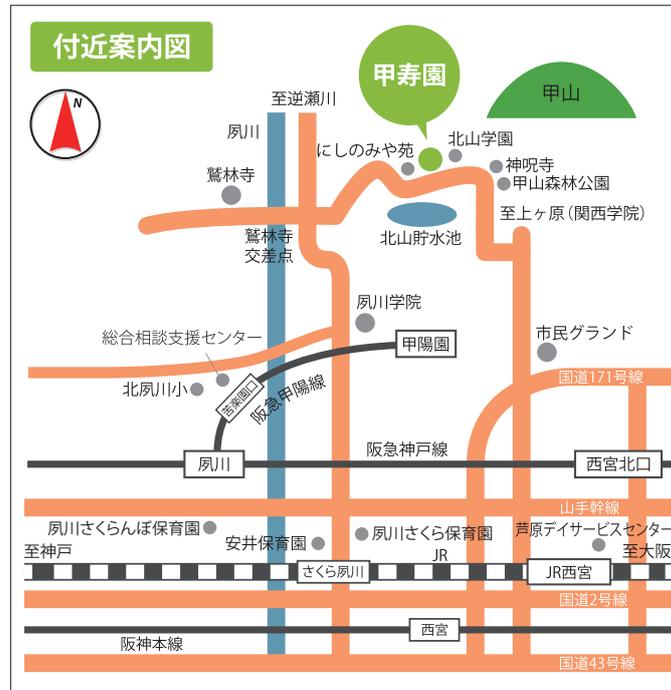
- 1) 中山玲子, 小切間美保 (2010), 給食経営管理論 (第 2 版), (株) 化学同人, 京都, p.38
- 2) 総務省統計局, 小売物価統計調査 (動向編) 調査結果, 主要品目の東京都区部小売価格: 昭和 25 年 (1950 年) ~ 平成 22 年 (2010 年)
- 3) 厚生労働省, 「日本人の食事摂取基準 (2020 年版)」, II 各論, 1 エネルギー・栄養素,  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000586556.pdf>
- 4) 野原幹司 (2018), 認知症患者さんの病態別食支援—安全に最期まで食べるための道標, 株式会社メディカ出版, 大阪府, P. iii



甲寿園だより  
令和2年度年報  
令和2年度事業報告  
令和3年度事業計画

発行日 令和3年9月  
発行 社会福祉法人甲山福祉センター  
特別養護老人ホーム 甲寿園  
〒662-0001 西宮市甲山町53  
TEL 0798-71-8236  
FAX 0798-73-7303  
URL <https://kojyuen.jp>  
Email [kabuto.01@minos.ocn.ne.jp](mailto:kabuto.01@minos.ocn.ne.jp)

発行責任者 園長 中野 由理  
協力 株式会社 ビィー・プランニング



### 阪神バス

阪神西宮駅から鷺林寺線で  
約25分。  
甲山墓園下車徒歩2分

### 阪急バス

阪急夙川駅から約20分。  
甲山墓園下車徒歩2分

※施設見学(平日9時~17時)ご希望のお時間をお知らせ下さい。



社会福祉法人 甲山福祉センター  
特別養護老人ホーム **甲寿園**

Kabutoyama Fukushi Center Kojuyuen  
〒662-0001 西宮市甲山町53

**TEL 0798-71-8236(代)**

FAX 0798-73-7303

✉ kabuto.01@minos.ocn.ne.jp

https://kojuyuen.jp

居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)

通所介護事業所(デイサービス)

短期入所生活介護事業所(ショートステイ)

厨房室専用

**TEL 0798-71-8237**

**TEL 0798-71-7007**

**TEL 0798-71-8474**

**TEL 0798-71-7496**

